

余剰ワクチンを市職員に接種しました

市では、新型コロナウイルスワクチン接種医療機関の TMG 宗岡中央病院からワクチンの余剰が生じ、廃棄処分の恐れがある旨の連絡を受けました。

ワクチンは、高齢者施設等への接種を予定していたもので、当日キャンセル等により 18 名分のワクチンの余剰が生じたものです。ワクチンは、既に注射器に充填されており、4 時間後には廃棄処分しなければならない状況であることから、廃棄処分を回避するため入院中の患者等に接種を行ったうえ、さらに余剰が生じたことから病院と協議した結果、ワクチン接種関連業務に従事する市職員に接種を行いました。

1 接種日時

令和 3 年 6 月 22 日（火） 16 時

2 接種した市職員数

11 名

3 その他

貴重なワクチンを無駄にしないため、緊急避難的に判断しました。

記者発表資料

令和 3 年 6 月 23 日

子ども・健康部

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援室

担当者／室長 杉田 明子

電話番号／048-473-3811（直通）

志 木 市